

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	「外交講座」、「高校講座」出張旅費		担当部局庁	大臣官房 外務報道官組織		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度		担当課室	国内広報課		課長 佐久間 研二		
会計区分	一般会計		施策名	Ⅲ－2 報道対策、国内広報、IT広報				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条		関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	外務省の活動に対する国民の理解と信頼を促進し、わが国の外交政策への更なる理解と支持を得るため、国民、特に次世代の外交の担い手となる若年層と日本外交の在り方について幅広い意見交換を行うことが重要であり、そのために当省職員が全国の大学・高等学校に赴き、日本外交の現状等につき講演を行い、学生、生徒と対話を行う。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	外務省職員が講師となって大学や高校で講演会を実施することは、わが国の外交政策や国際情勢等について、外交の現場経験を踏まえた正しい知識と理解を促すとともに、外交や国際問題に将来的に携わっていくきっかけにもなる。 外交講座:68大学、参加学生数7,735名、講師58人を派遣。 高校講座:130高校、参加学生数56,329名、講師90人を派遣。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	5	5	5	4	4	
	執行額		4	4	4			
	執行率(%)		98.1	85.3	82.6			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	アンケート結果における好意的な回答率。 (目標値:80%以上)		成果実績	%	外交講座:96% 高校講座:99%	外交講座:97% 高校講座:93%	外交講座:97% 高校講座:93%	外交講座:80% 高校講座:80%
			達成度	%	外交講座:120% 高校講座:123%	外交講座:121% 高校講座:116%	外交講座:121% 高校講座:116%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	大学及び高校の開催数		活動実績 (当初見込み)	校	外交講座:61 高校講座:119	外交講座:61 高校講座:125	外交講座:68 (70) 高校講座:130 (131)	外交講座 (62) 高校講座 (120)
単位当たりコスト	58.69円(円/参加学生1名分)		算出根拠	出張旅費(X):3,760,000円 参加学生数(Y):64,064名 (X)÷(Y)				
平成23 (単・24年度予算内訳)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	講師旅費	3,810	4,138					
計	3,810	4,138						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	-
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	旅費規程に従って適正に支出している。 同一講師の講座が可能な場合は、複数校の日程を調整の上、まとめて出張する(1泊2日にする)等、経費節減に努めている。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	-		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

外務省
4百万円

「外交講座」「高校講座」の講師旅費



A. 出張148人分旅費 4百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	講演業務	0.08	—	—
2	出張者B	講演業務	0.07	—	—
3	出張者C	講演業務	0.07	—	—
4	出張者D	講演業務	0.06	—	—
5	出張者E	講演業務	0.06	—	—
6	出張者F	講演業務	0.06	—	—
7	出張者G	講演業務	0.06	—	—
8	出張者H	講演業務	0.06	—	—
9	出張者I	講演業務	0.06	—	—
10	出張者J	講演業務	0.06	—	—